

わが職場

弊社は、昭和三十四年、ヒドラジンおよびその誘導体の製造販売を目的とし、日本ヒドラジン工業株式会社として設立し、平成十七年に現在の社名に変更しました。坂出工場では、樹脂製造時に使用されるラジカル重合開始剤、還元剤として有用なヒドラジン塩類、樹脂硬化剤や室内空気汚染物質除去剤などに使用されるジヒドラジド類や医薬・農薬中間体などを製造しています。

また、新潟、平塚にも工場を有し、アルキルヒドラジンや電子材料、産業用抵抗器、高電圧測定器などを製造しており、その業務内容は多岐にわたっています。また、これまで蓄積した技術に磨きをかけ、さらに研究開発にも力を入れています。坂出工場は、スローガンを「安全・安定操業を基に、生産効率の極限を

追求し、原料受入から出

荷に至る、あらゆる「ロス」を削減する」と定め、安全操業を第一義としています。本社環境安全全部が作成した環境安全実施計画を基本とし、工場単位で環境安全活動計画を定め、労働安全衛生、保安防災や教育訓練等の活動を実施しています。実施内容として、労働安全では、化学物資リスクアセスメント、ヒヤリハットの抽出、KY活動、5S活動などを推進しています。特に5S活動では、全従業員が、5S活動に自主的な活動を加えた、5S+目標を設定し実施しています。昨年からは、メンタルヘルスケアに取り組んでおり、従業員と家族の幸福な生活、事業所の活気ある職場作りを目標とし、職場における心の健康の保持と促進を目指し活動しています。

保安防災では、工場防災訓練のほか、各部署単位で緊急事態想定訓練を実施し、危機管理能力のスキルアップに努めてい

ます。

教育訓練としては、化学物質物性教育で原料および製品の化学的特性と安全な取り扱い方法を周知し、薬害防止や火災等の事故を未然に防ぐことが可能なように教育を行っています。また、過去に発生した事故を忘れぬように、事故風化防止教育を行い、対策措置が継続されているかを確認し、再発の防止に努めています。

弊社は、八年前に起こした、ガス漏洩事故を教訓とし、環境安全に積極的に取り組み、良き企業市民として地域社会から信頼を得るように、生産活動にあたっては、地域社会への環境に配慮し、安全衛生においては、無事故・無災害を目標とし、なお一層努力してまいります。

株式会社日本フインケム

坂出工場

環境安全品質保証室

環境安全グループリーダー

佐藤 鐵太郎